主要事業評価シート(第1次実施計画/H29・30・R1年度)

① 基本事項	計画コード	事業名		部名	産業建設部	
	17004	公園施設長寿命化計画策定事業		課名	土木課 施設保全G	
	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上		財務科目	会計	01:一般会計
	基本施策	01:都市づくりの推進			款	08:土木費
	施策の方向	04:公園・緑地の整備・利活用			項	04:都市計画費
戦略プロジェクト	-		目		02:公園管理費	
事業予定期間	H 30 ~ H 30 年度	主な根拠法令要綱等	都市公園法			

② 目的・概要	対象	公園利用者
	目的	市民のやすらぎと憩いの場である都市公園(運動施設を含む)において「亀山市公園施設長寿命化計画」を策定し、効率的なストックマネジメントを行うことにより、安全性の確保や予防保全による施設修繕費等の平準化を図る。
概要	運動施設を中心に大規模施設が配置された亀山公園・西野公園・東野公園において、「亀山市公園施設長寿命化計画」を策定する。	

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	
③ 事業の計画・実績	年度計画		○公園施設長寿命化計画の策定 ・予備調査 ・健全度調査・判定 ・ライフサイクルコスト縮減効果の確認		
	年度実績		○公園施設長寿命化計画の策定 ・予備調査 ・健全度調査・判定 ・ライフサイクルコスト縮減効果の確認		
事業費	計画額	事業費		11,100千円	
		国庫支出金		5,500千円	
		県支出金			
		地方債			
		その他			
		一般財源	0千円	5,600千円	0千円
	予算額	事業費		11,068千円	
		国庫支出金		5,500千円	
		県支出金			
		地方債			
		その他			
		一般財源	0千円	5,568千円	0千円
	決算額	事業費 ①		6,690千円	
		国庫支出金		3,316千円	
		県支出金			
地方債					
その他					
一般財源		0千円	3,374千円	0千円	
人件費	総人件費 ②	0千円	1,557千円		
	一般職員	0千円	1,557千円		
	所要人員		0.20		
	臨時職員等		0千円		
総コスト(①+②)		0千円	8,247千円		
受益者負担率		0.0%	0.0%		

				平成29年度	平成30年度	令和元年度
④ 指標	①	名称 計画策定状況	活動	計画値		計画策定
			実績値		計画策定	
			単位			
	②	名称	計画値			
			実績値			
			単位			
	③	名称	計画値			
			実績値			
			単位			

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】

		評価	(判定)
⑥ 事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 亀山市公園施設長寿命化計画の委託業務が完成した。都市公園の老朽化に対する安全対策の強化と将来の改築・更新に係るコストの縮減や標準化を図ることができる公園施設長寿命化計画が策定できた。	A 計画どおり実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 公園内各施設の管理者選別及び健全度評価などを実施して修繕が必要な施設の特定ができた。また今後は、健全度調査結果に基づき計画的な補修・更新を行うことができる。	A 十分な成果を得た

⑦ 今後の対応方針	課題	【課題は何か】 当事業で活用している社会資本整備総合交付金の配当率が、次年度以降に不明確なところがあり、年々減少傾向になると想定される。	今後の方向性 ☐ 拡大 ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 廃止 ☒ その他 【その他の場合、その内容を記載】 平成30年度で事業完了
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 国の補正又は制度改正等、情報をいち早く収集し財源確保に努めていく。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 情報をいち早く収集して、より迅速な修繕を実施することで安全性の確保や予防保全が図れる。	
対応時期		交付金内示決定時及び補正予算時	

【1次評価者】	産業建設部 土木課 施設保全グループリーダー 宮崎 伸二
【最終評価者】	産業建設部 土木課長 服部 政徳

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	/	A			
	成果	/	A			